

3620. E2 反応

E2 反応は下図に示すような一段階反応です。この脱離反応はアルケンの生成と B-L<sub>1</sub> の生成が同時に起こるため 2 分子反応となります。

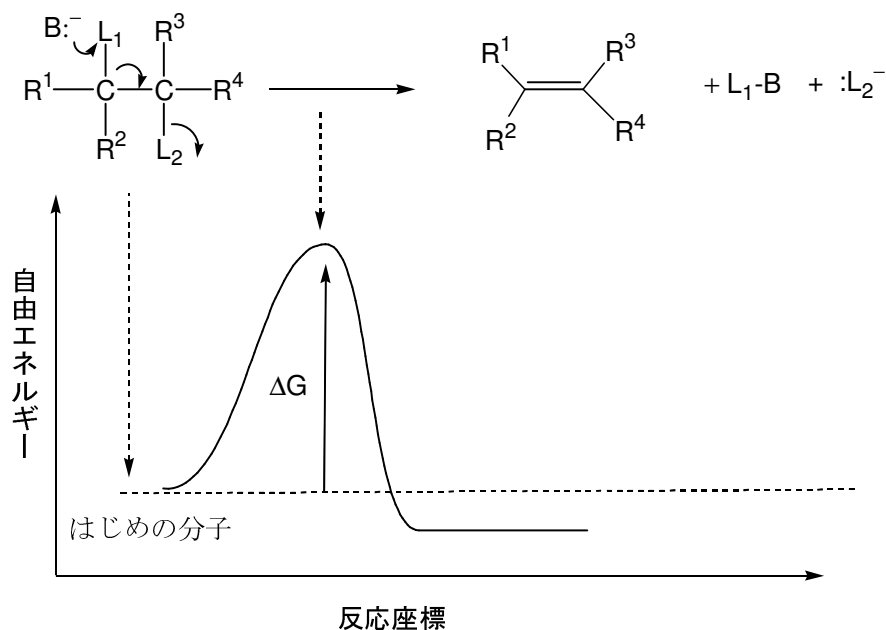
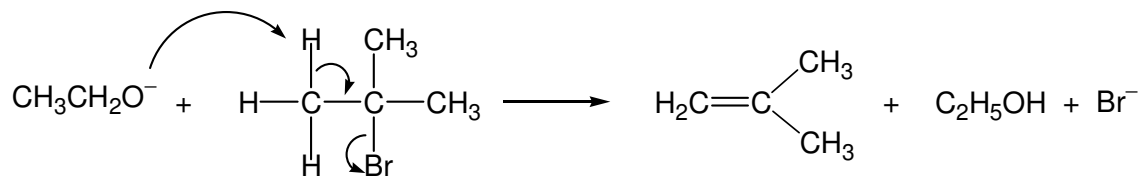


図 1. E2 反応のポテンシャルエネルギー曲線。

具体的な反応例を下に示します。この反応は、CH<sub>3</sub>CH<sub>2</sub>O<sup>-</sup>/CH<sub>3</sub>CH<sub>2</sub>OH 溶液中での反応です。



E2 反応の 2 つの脱離基 (L<sub>1</sub>, L<sub>2</sub>) の配座は互いにアンチプリペラナー (**anti-periplanar**) の関係 (同一平上でアンチ (トランス) 位) にあります。また、E2 反応でも多くの場合、Zaitsev 則が成立します。

